



横浜市 技連協だより

第 11 号

平成 13 年 6 月 20 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上 三 寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電 話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

横浜の技能職の活動拠点

横浜市技能文化会館

◎技能文化会館と財団の誕生

横浜市の技能文化会館は、昭和四十六年、技能職団体や勤労者団体などからの強い要望により「労働文化センター」の名称で計画が始まり、昭和五十八年から技能職団体、労働団体、学識経験者等で構成された建設委員会により施設内容や管理運営について入念な審議を行いました。



横浜市技能文化会館

この結果として、昭和六十年に館名については、勤労者や技能者の心豊かな生活に寄与するとともに、勤労者の福祉向上の拠点という館の性格に合った名称を公募し、一四四〇通の応募の中から「横浜市技能文化会館」の名称が誕生しました。

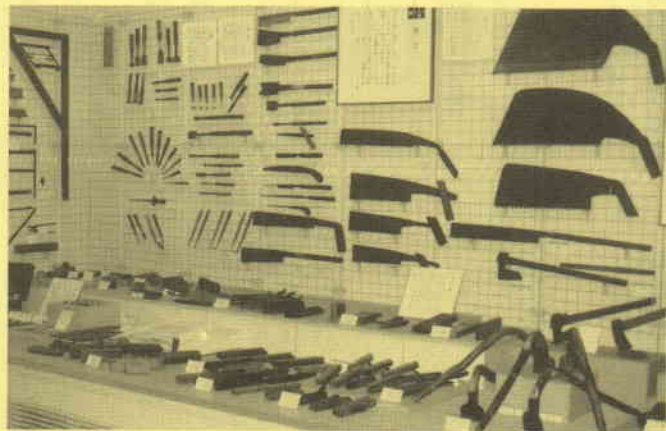
また、昭和六十一年一月には、会館の管理運営団体として「財団法人 横浜市勤労福祉財団」が設立され、同年四月一日に開館しました。

◎技能文化展示室「匠プラザ」の運営

匠プラザは、技能職者の文化と技能にスポットをあて、横浜の職人さんが使ってきた道具を一堂に展示した全国でもユニークな展示室です。

展示室では、衣・食・住・生活関連の四コーナーにそれぞれの職人さんの道具を展示しているほか、搾乳、洋服、写真、理髪など開港当初の職業を再現したジオラマや伝統技能記録ビデオの上映など道具以外の展示もおこなっています。

この展示を通して、私たちの都市生活を支えている職人さんたちの世界にふれて、技能文化の歴史的な意味を考えていただければと思います。



匠プラザの展示品

2002年ワールドカップサッカー横浜開催を成功させよう!

▽▽▽ 技連協の皆様の

研修、研鑽の場、余暇活動の

場としてご利用ください▲▲▲

講演会・表彰式等に最適な多目的ホール（椅子席で三七〇名）、会議室（定員十八名）三室、大小研修室（定員三十六名、九十六名）二室を

匠プラザ第1回テーマ展

「くらしを彩る木工具」

身近にある木工品。それを生み出す技術・道具の優秀さとそこに込められた職人の知恵を伝えるミニ展示。神奈川県民俗文化財指定木工具も展示。手に取って触れることのできる木材見本、各種道具もあります。

【日 時】 7月25日(水)～8月5日(日)

午前10時～午後7時

【会 場】 横浜市技能文化会館一階 匠プラザ

【入場料】 おとな 100円 こども 50円

▶問合せ 横浜市技能文化会館(関内駅南口下車)

TEL 681-6551、FAX 664-9400

はじめ、料理研修に最適な料理研修室（定員二十四名）、コンピュータ機器の導入の際の研修に対応できる用コンセントを床下に配置したOA研修室（定員二十四名）、技術研修会や実技講習会に適した工芸室（定員二十四名）、木工などに適した工房や水屋も配した本格的な和室がありますので、組合の研修や各種会議等にご利用ください。

また、五階には、技能職団体会員の方だけが利用できる、技能職者交流室（十二名）があります、役員会等の会合にご利用にお使いください。

なお、六〇台収容（十五分一〇〇円）の駐車場も完備しています。

今後の主な行事予定

6月25日(月)

三役会・常任理事会・理事会（技能文化会館）

7月23日(月)

総会（技能文化会館）・交流会（市長出席）

8月6日(月)

よこはま技能まつり説明会（技能文化会館）

10月14日(日)

第二十二回よこはま技能まつり（横浜公園）

人事異動報告

四月一日付で、次のとおり横浜市の人事異動がありました。

◎新任

・事務局長 二見 尚子
・事務局次長 木佐森 賢一

◎退任

・事務局長 高 荷 正道
・事務局次長 秋 山 孝

トピックス

☆春の叙勲受章者

黄綬褒章 矢 向 房 雄

（元横浜建具組合連合会会長）

☆職人から学ぶ講座

・「浴衣の縫い方を学ぶ

（入門編）」

協力講師団体

神奈川県和服裁縫協同組合

日 時 6月5日

7月24日の火曜

午後、全8回

参加者 二十人

内 容 女性用浴衣作り

・「豆腐造りを学ぶ」

協力講師団体 横浜豆腐商工業協同組合

日 時 7月14日（土）午後

参加者 二十四人

内 容 ほんもの手作り木綿豆腐作り



浴衣教室

「元氣都市」ヨコハマをめざして」



ものづくりは 生活と 文化の源

横浜市長 高秀秀信

科学技術の急速な進歩で、私たちの生活は快適で便利になりました。しかし、効率性・利便性に価値をおいてきたことよって見失ってしまったものがあるのも事実です。

少々効率が悪くても不便であっても、そこに込められている気持ちを与えてくれる安らぎや優しさ、潤い……本来はそうした「心」の部分が暮らしの基本であるべきだと思います。

技術・技能の世界はまさに、その失われつつある「潤い」の分野を支えるものです。私は、鍛え抜かれた「技」が語りかけてくる「心」をいつまでも大切にしていきたいと考えています。

また、一つのこと情熱を傾け、努力を惜しまず、「技」を磨き上げていく姿勢は、未来を担う子どもたちにぜひ伝えていきたい「心」でもあります。

様々な機会に、みなさんの持つ優れた技とそ

の精神を広く伝えることで、子どもたちが将来を見つめる契機となれば、また、そのことが後継者の育成にも役立てばと思います。

一方、ものづくりは、すべての産業の基本となるものであり、我が国経済を活性化させる源泉はものづくりにこそあると私は思います。今、ものづくりの原点である「技術・技能」の価値を見直し、西洋文明を受け入れ日本文化と融合させて、新たな技術・技能として国内に発信してきたこの横浜の街から、二十一世紀という新たな時代にふさわしい技術や技能を、世界に向けて発信していきたい……そう考えています。今後も、横浜の誇る文化である「技術・技能」を、みなさんと手を携えて、積極的に育成していきたいと思っています。

最近の主な団体活動状況

(事務局確認のみ)

- ・ 4月12日(木) 神奈川県和服裁縫協同組合 第85回 卒業式典 (関内ホール)
- ・ 4月15日(日) 横浜市鍼灸マッサージ師会 総会 (かながわ県民センター)
- ・ 4月24日(火) 横浜市美容師会連合会 総会 (ホテルニューグランド)
- ・ 5月15日(月) 神奈川県全調理師協会 包丁祭 (伊勢山皇大神宮)
- ・ 5月16日(水) (社)横浜塗装工業会 総会 (横浜ベイシエラトンホテル)
- ・ 5月19日(土) 神奈川県印章業組合連合会 総会 (箱根湯本温泉・橘)
- ・ 5月22日(火) 横浜市理容生活衛生同業組合 (県理容生活衛生同業組合) 第51回県理容競技大会 (横浜文化体育館)
- ・ 5月24日(木) 横浜市屋外広告美術協同組合 総会 (ホテルコンチネンタル横浜)
- ・ 5月25日(金) 神奈川県捺染型協同組合 総会 (エルパイン)
- ・ 5月26日(土) 神奈川県木型工業協同組合 総会 (ロイヤルホールヨコハマ)
- ・ 5月28日(月) (社)神奈川県塗装協会 社団法人化30周年記念式典 (ホテルニューグランド)
- ・ 6月5日(火) 横浜市美容組合連絡協議会 総会 (横浜東急ホテル)

青年部の活動

●青年部ダンスパーティー開催

第二十一回青年部ダンスパーティーを三月二十五日(日)、横浜市技能文化会館多目的ホールで開催しました。

今回は、横浜市立大学のジャズオーケストラ演奏で味付けを変えてみました。演奏には賛否両論のご意見が出ましたが、全体としては好評で成功裡に終了しました。



当日、裏方として大活躍した部員の皆さん

●研修旅行会の実施

青年部の見識と親睦を深める旅行会を五月二十日(土)～二十一日(日)、箱根・熱海で行いました。

小田原の鈴廣かまぼこ博物館でかまぼこ作り体験教室に参加した後、熱海の岡本ホテルで盛大に交流会を行いました。

かまぼこ教室では、かまぼこと竹輪を

作りましたが、すり身は想像以上に粘りが強く、板付け作業では、参加者全員、悪戦苦闘でした。



かまぼこ作りに挑戦!!

●青年部総会開催

六月十二日(火)、横浜市技能文化会館八〇一号室で通常総会を開催しました。

今年度は役員改選にあたり、平成十一年度から部長を務めた和裁の加藤憲一さんにかわり、木型の佐々木隆行さんが新部長に就任しました。

今年度も青年部活動の一層の充実を目指しますので、皆様のご理解とご支援をお願いします。

【新役員】

部長	佐々木隆行	(木型)
副部長	加納 希夫	(捺染型)
	川上 善紀	(建築士)
	堀内 裕司	(捺染型)
会計	田中 義治	(宝飾)
監査	白井 瑞穂	(石工)
書記	三村 光一	(屋外広告)
幹事	関 清隆	(建具)
	和田 信治	(理容)
	奥山 信哉	(屋外広告)
	佐久間 一郎	(板金)
相談役	加藤 憲一	(和裁)

コーヒーは、火でもっとうまくなる。

直火珈琲 [ファイア] 新登場
Feel the FIRE.

KIRIN BUDGETE
キリンビバレッジ
インターネット通販アドレス: <http://www.kirin.co.jp>